



# エコパートナー21

2016.1.1 vol. 64

発行：NPO 法人エコパートナー21

野菜作りを通して、食料や農業への関心を持ち、将来について考えていきたいと思います。

エコパートナー21 は今年も農園活動を通じた青少年育成を中心に活動していきます。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

あけましておめでとうございます。昨年は大変お世話になり、ありがとうございました。さて、会員の皆様は、どんな一年を過ごされましたでしょうか？

昨年のニュースでは、環太平洋経済連携協定(TPP)交渉が大筋合意にこぎ着けたことが、私には気になるところです。農産物は限定的な関税撤廃ですが、日本の農業にも影響をもたらすと予想されます。消費者の立場からは農産物の価格が下がることは良いことですが、日本の農業がダメになってしまっ、未来を担う子どもたちにちゃんと農業を引き継いでいけるのかと心配してしまいます。また、国では、『守る農業』から『攻めの農業』に転換し、農業を若い人が夢を持てるものにしていくとしています。私たちができるのは、小さなことかもしれませんが、農園活動、

(西田一平)



## いもほり会員



昨年も引き続き「いもほり会員」を実施しました。毎回来ていただいている、西大寺北町1,2丁目、竜王町、宝ヶ丘の各子ども会さん、ボーイスカウト奈良12団さん、すぎのこ文庫さんのほか、保育園のチャイルドハウスさん、奈良女子大付属小学校のPTAの皆様さん、古佐小さんファミリー、畑中さんファミリーと、ほんとにたくさんの方々に参加してくれました。

苗の植え付けを5~6月に行い、7~9月の草引きのときは、ミニトマトの収穫やミニピザ作りを楽しみました。10~11月の芋掘り&焼き芋、長雨があたりでちゃんと育っているか心配でしたが、大きな芋が収穫できました。

引き続き、今年も実施予定です。なお、参加団体の募集は4月頃に行う予定です。

(西田 一平)

## Vege ファミリー

昨年で3年目になりましたベジファミリー。子どもと一緒に野菜作りを体験するイベントです。昨年も、5家族が参加してくれました。

春夏はじゃがいも、ニンジンなどカレーを作るための具材を中心に栽培し、収穫します。「何回、カレー食べれるんやろ」ってくらい収穫が出来ました！

秋冬は畑が水没したり日程が合わなかったりで、種まきや苗の植え付けなどはスタッフがし、12月に大根、白菜などの収穫体験と豚汁づくりを楽しみました。子どもの足の長さくらいの大根がたくさん取れました。来年は種まきからできるといいですね。

来年も子どもたちと一緒に野菜づくりを体験しましょう。

(俣野 篤啓)



## エコクラブ



### ●農園での活動●

毎年多くの参加ありがとうございます。会うたびに子どもたちも私たちスタッフに打ち解けてくれたのがとても嬉しかったです。子どもたちは年間を通して、じゃがいも、にんじん、とうもろこし、さつまいも、だいこん他にもたくさんの野菜や植物と触れ合いましたね。見慣れた野菜も自分で植えて、収穫して、食べるというもと違う味だったり、同じ味かもしれないけれど、それも1つの経験としてこれから大きくなって忘れずにいてくれたらいいなと思います。もちろん、スタッフのお兄さんお姉さんのことも覚えていてくれると嬉しいです(笑)

